

8月21日(金)に圏央道の建設現場で体験学習を実施！

なつやす けんおうどう おやくけんがくかい

夏休み圏央道親子見学会

ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。

平成21年8月21日(金)午後、小学生とその保護者の方々を対象に、圏央道の建設現場において「夏休み圏央道親子見学会」を開催しました。

当日は、16組37名(うち小学生は20名)の方々にご参加いただきました。

この見学会では、2つの現場でいろいろな体験をしました。

- ① もけい 模型を使って はいすいせいほそう 排水性舗装の学習、そくりょうきかい 測量器械を使って きょり 距離や そくてい 高さの測定、
こうしよさぎようしゃ 高所作業車に しじょう 試乗(あらかわとかきょう 圏央道荒川渡河橋・川島町)
② まいぞうぶんかざい 埋蔵文化財の はっくつ 発掘体験、すわきた 火起こし体験(いせき 諏訪北Ⅱ遺跡・桶川市)

参加者の皆様、お疲れ様でした。



○見学会に参加された方の感想を紹介します。

- ・道路の舗装の仕組みや、距離の測り方がよく分かって良かった。(小学5年生)
- ・高速道路が雨水を流すために斜めになっていることを始めて知りました。(小学3年生)
- ・発掘で江戸時代の土器が見つかってうれしかった。(小学5年生)

けんおうどう あらかわとかきょう

圏央道荒川渡河橋での体験学習



水がしみこむ排水性舗装はどちらでしょう？



圏央道の上で、舗装についての説明を聞きました。



測量器械を使って距離や高さの計測を体験しました。



測量器械をのぞく子供達は真剣そのもの。



高所作業車に体験試乗。圏央道と同じ高さまで上がりました。



「こんな高いところで作業するなんてビックリ」

まいぞうぶんかざいはくつげんば 埋蔵文化財発掘現場での体験学習



諏訪北Ⅱ遺跡で埋蔵文化財の発掘体験をしました。



何が埋まっているかな？



みなさん親子で協力して火をおこしました。



火をおこすには体力が必要です。けむりが出てからもうひとがんばり。



周辺の発掘現場で見つかった出土品も熱心に見学していました。



発掘現場で集合写真を撮影